

JICA中国／相互理解・交流促進事業

JICA研修員が広島文教大学生と交流します

JICA中国では大学等（短期大学・高等専門学校・専門学校などを含む。）の学生たちと日本で学ぶJICA研修員※が交流する機会を設けています。研修員と大学生が、それぞれ学んでいる分野について意見交換を行うほか、研修員の出身国の社会・文化などの紹介を通じた交流を行い、相互理解の促進を図る機会です。国際交流の現場として、ぜひ、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICAでは、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ150カ国から1万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日 時： 2026年1月14日（水）10:40～14:30

■場 所： 広島文教大学

（広島市安佐北区可部東1-2-1 電話 082-814-3191）

■訪問研修員： JICA研修員 8名（予定）

カンボジア、ケニア、ジャマイカ、スリランカ、バングラデシュ、モンゴルの6カ国

※ 長期研修員としてJICAが受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる方たちです。

■参加大学生：異文化理解ゼミの3・4年生 10名

■主な実施内容（予定）

10:40 大学到着
10:50～ 研修員自己紹介、お国紹介
12:00～ 昼食
13:00～ 日本の文化紹介・体験
（書道、茶道、着付けなど）
14:30 大学出発



昨年度の同大学訪問の様子（2024年11月）

■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。
大学から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は
事前にひろしま国際センターまでお知らせください。
お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 河原まで
電話 082-421-5900
メール hicc26@hiroshima-ic.or.jp

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA中国



JICA中国ウェブサイト